

黒潮と沿岸海況の1~2か月予報

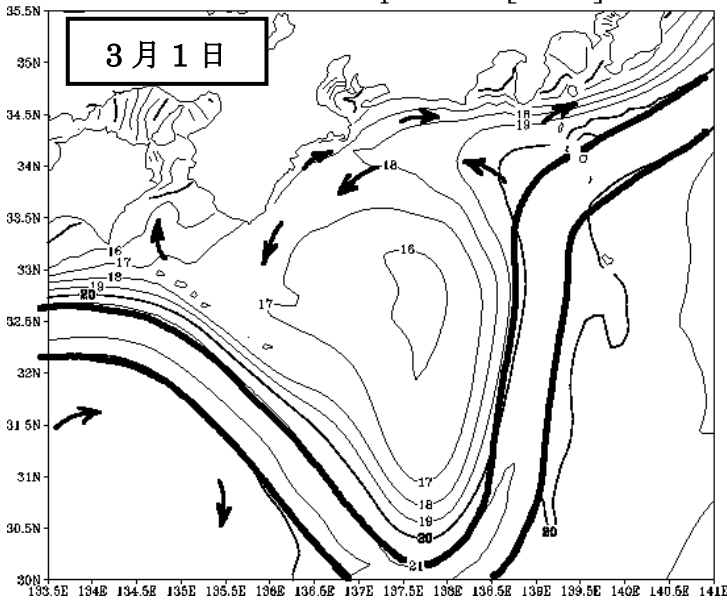
2019年2月28日発行

三重県水産研究所

- 黒潮大蛇行（A型）が安定し、今のところ解消する兆候はありません。今後も黒潮内側反流が強弱を繰り返すでしょう。潮岬沖の黒潮は、離岸が続く見込みです。
- 熊野灘沿岸には引き続き遠州灘から黒潮系暖水が流入しやすいと予測されることから、熊野灘沿岸の水温は平年より「高め」基調が継続する見込みです。

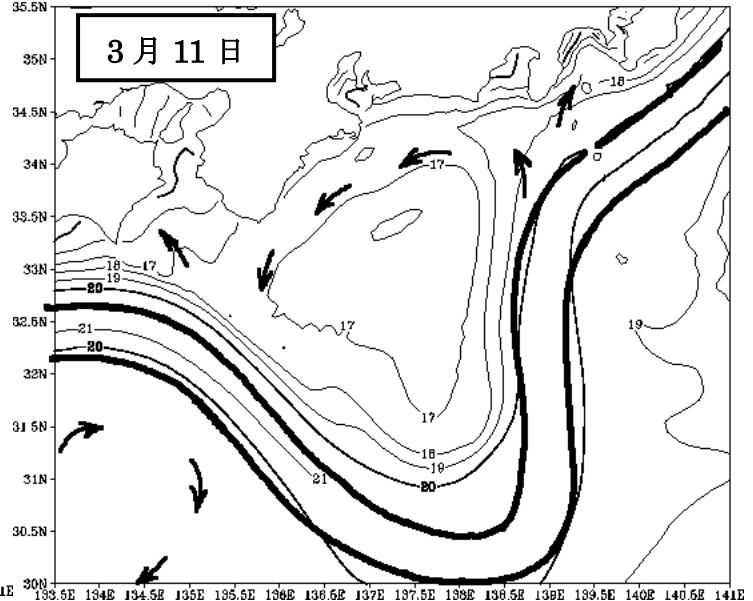
2019/03/01

FRA-ROMS Temperature[0m]



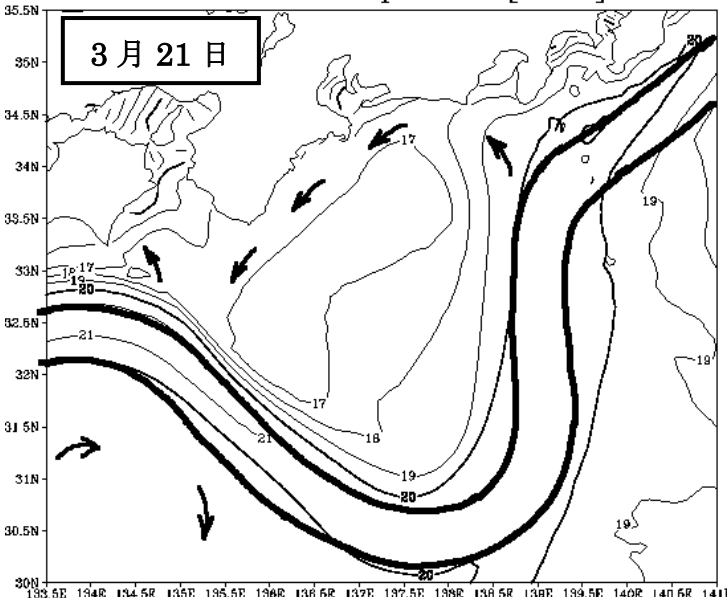
2019/03/11

FRA-ROMS Temperature[0m]



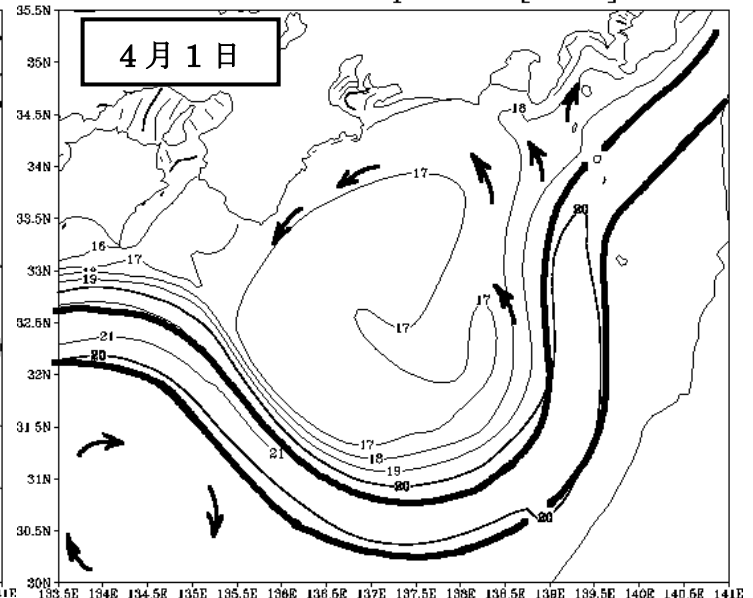
2019/03/21

FRA-ROMS Temperature[0m]



2019/04/01

FRA-ROMS Temperature[0m]



予測水温図（3/1, 3/11, 3/21, 4/1）太線は黒潮、矢印は暖水流入

※予測水温図は、国立研究開発法人 水産研究・教育機構の海況予測システム（FRA-ROMS）を引用し、黒潮流路と特徴的な流れ（暖水流入）のイメージを追加しています。

※次回は3月下旬に4月~5月の予測を行う予定です。この情報は三重県水産研究所のWEBページ (<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/85603017445.htm>) でもご覧いただけます。